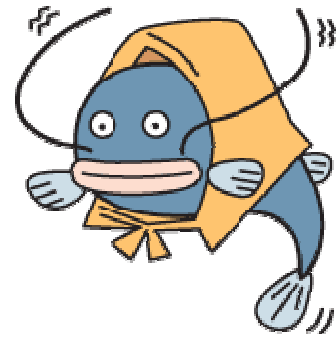


緊急地震速報 なますきん

マンスリー レポート
2007年6月号



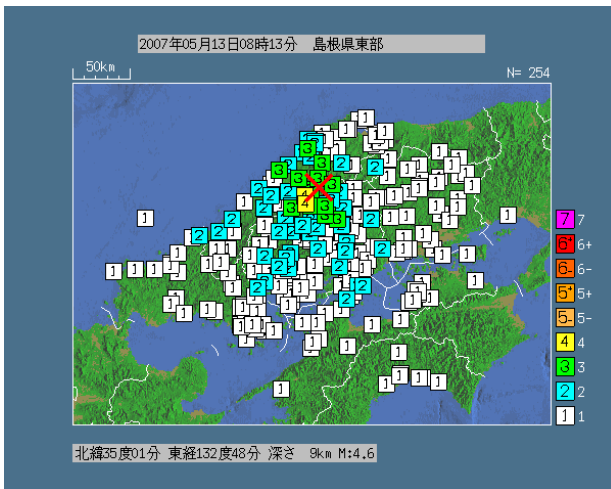
〜 なますきんの働き (2007年5月) 〜

【発信数概要】

緊急地震速報（速報）が 53 個の地震に対し発信され、総数は 281 通でした。地震数、発信数とも 3 月、4 月の半数程度でした。また、推定震度 4 以上を報じた地震は 6 個で、同じく先月の半数でした。

【島根県東部の地震】

5 月 13 日 08 時 13 分、島根県東部に発生した M4.6 の地震により、島根三郷町と邑南町（おおなんちょう）で震度 4 となりました。第 1 報は約 4 秒後に発表されましたが、震源直上の両町には間に合いませんでした。



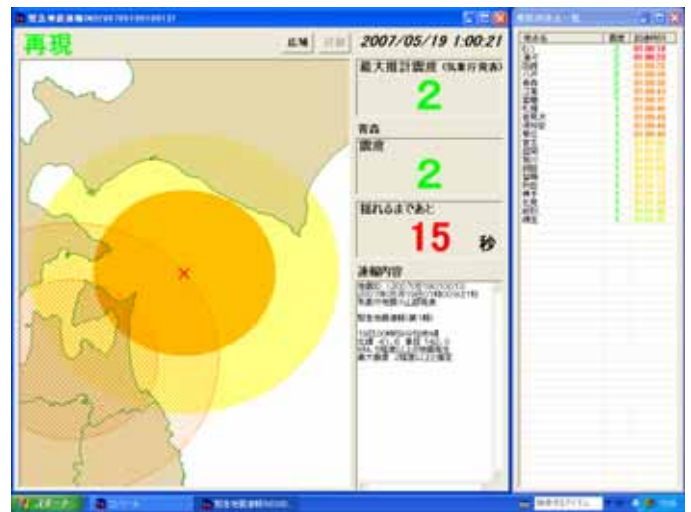
島根県東部の地震（5月13日）の震度分布（気象庁）

【青森県東方沖の地震】

5 月 19 日 00 時 59 分、青森県東方沖に M5.3 の地震が発生し、青森県の東通村と階上町で震度 4 を観測しました。

地震発生 の 8 秒後に 出された第 1 報では、推計最大震度は 2 でしたが、約 11 秒後の第 3 報以降は 3 と推定されました。

東通村には間に合いませんでしたが、階上町には 10 秒程度の余裕がありました。



“なますきん” の表示画面

中央に表示されている数字は、上から第 1 報における最大推計震度（2）、注目地点（青森）の予想震度、主要動が注目地点に到達するまでの描画時における時間（15 秒）です。

震度 4 以上を発信または観測した地震 (2007 年 5 月)

日時分	地域名	深さ (km)	マグニチュード	速報発信数	速報最大震度 (回数)	観測最大震度 (地点数)
2 20:44	石川県能登地方	7	M4.7	8	5-(4)	4(1)
5 17:09	石川県能登地方	0	M3.3	5	4(1)	3(2)
13 08:14	島根県東部	9	M4.6	7	4(4)	4(2)
19 01:00	青森県東方沖	67	M5.3	7	3(5)	4(2)
25 05:53	沖縄本島近海	54	M4.7	6	4(2)	3(3)
29 16:03	宮城県中部	13	M4.0	5	4(2)	3(9)

なまずきん Desk Top の 新バージョンについて

「緊急地震速報」モデル実験 IP-v6 マルチキャスト配信アプリケーション『なまずきん Desktop』の新バージョンが出来ました。

新バージョン (Version 2.2.1.0) では以下をサポートしました。

- ・ Windows Vista 対応
- ・ 「現在地の指定」に緯度、経度による「ユーザー指定」を追加。緯度、経度は小数点以下 3 桁まで指定可能
- ・ 「現在地の指定」で 47 都道府県の緯度、経度が小数点以下 3 桁。旧バージョンは小数点以下 1 桁
- ・ 「現在地」を「メイン画面」と「詳細画面」に白丸で表示。

緊急地震速報を受信後、2 分から 10 分以内にアンケートのお願いのポップアップ画面が出ます。ポップアップに表示されている URL を辿ることにより、アンケートサイトにリンクすることができます。リンクする際に、ポップアップした地震の ID、ユーザ設定地域、IP アドレスを取得いたします。今後の参考とさせていただきますのでアンケートへのご協力をお願い致します。

収集いたしましたアンケートならびにその他の情報についての取扱方針に関しては弊社プライバシーポリシーが適用されます。詳しくはこちらをご参照ください。

<http://www.halex.co.jp/privacy/index.html>

バージョンアップ方法は下記のとおりです。

〔バージョンアップ方法〕

地震電文 (緊急地震速報および時報) をパソコンが受信すると、メイン画面の「なまずきん Desktop」の左側に「新バージョン有」と表示されます。

この「新バージョン有」の箇所か「最新バージョンを確認」メニューをクリックするとメッセージボックスが表示されますので、バージョンアップが出来ます。

(「最新バージョンを確認」メニューは地震電文 (時報含む) の受信に関係なく動作します)

メッセージボックスの内容

「最新バージョン (Version 2.2.1.0) があります。」

ダウンロードサイトからインストーラーを実行、または、保存して最新版をインストールしてください。

本アプリケーションを『終了』して、ブラウザでダウンロードサイトのモジュールにアクセスします。

よろしいですか？

はい : 本アプリケーションを『終了』し、ブラウザでダウンロードサイトのモジュールにアクセスする

いいえ : 継続して現バージョンを使用するため、ダウンロードサイトにアクセスしない。

[はい] [いいえ]

[はい]をクリックしてください。「なまずきん Desktop」が終了し、同時に、ブラウザがインストーラー (NamazuDT.msi) にアクセスし、「実行する」か「保存する」かを聞いてきます。

a 3 で「実行する」を選択した場合、インストーラーが起動します。

初回、インストールした時と同様の手順です。新バージョンで上書きインストールされ、各種設定情報は前バージョンを継承します。

b 3 で「保存する」を選択した場合、パソコンにファイルが保存されます。

そのインストーラーファイル (NamazuDT.msi) を実行してください。

インストーラーが起動します。

初回、インストールした時と同様の手順です。新バージョンで上書きインストールされ、各種設定情報は前バージョンを継承します。

上記メッセージボックスで [いいえ] をクリックすると、バージョンアップ作業は行われません。次回の地震電文 (時報含む) をパソコンが受信すると 1 の動作をします。

7月の被害地震

発生日	発成年	北緯(度)	東経(度)	M	地震名または震央地名	死者数	最大震度
1日	平成12年(2000年)	34.2	139.2	6.4	新島・神津島近海	1	6弱
12日	平成5年(1993年)	42.8	139.2	7.8	北海道南西沖地震	230	5*
18日	昭和27年(1952年)	34.5	135.8	6.7	吉野地震	9	4*
28日	明治22年(1889年)	32.8	130.7	6.3	熊本地震	20	5~**

明治以降に死者・行方不明者を出した地震・津波および気象庁が命名した地震

最大震度は、0、1、2、3、4、5弱、5強、6弱、6強、7の10階級。ただし、

* 0から7の8階級

** 微、弱、強、烈の4段階で、それぞれ現在の震度の1、2~3、4、5以上に相当

1. 北海道南西沖地震

日本海側に発生した地震としては、観測史上、最大でした。震源に近い奥尻島東部の奥尻地区では地震による山崩れが発生。直下にあったホテルが土砂により倒壊し、28名が死亡しました。また、地震発生後4~5分で津波が押し寄せ、津波の高さは、奥尻島で約30m、渡島半島の西岸でも最大7~8mに達し、震源域が奥尻島や渡島半島に近かったため、死者・行方不明者は200名余にものぼりました。特に、奥尻島の青苗地区では、津波と地震後に発生した火災によって集落が壊滅的な被害を受けました。

この地震の震源は、奥尻島の北80km程でした

が、破壊は北から南へ進行し、全体の破壊継続時間は40秒程度であったと考えられています。

下図は、北海道南西沖地震を“なまずきん”で再現したものですが、震源に近く全体の破壊域に含まれた奥尻島では震度6弱の揺れになることが推計されています。当時、奥尻島には震度計がないため、被害の様子などから震度6程度と推測されていましたが、それを裏付ける結果となっています。また、奥尻島などへの主要動の到達までは20秒程度の余裕があり、今後同様な地震が発生した場合、緊急地震速報は有効に利活用されることを示しています。

